



# 事故発生状況報告書

当事者	甲(加害運転者)	氏名	札幌五郎			運転・同乗 歩行・その他
	乙(被害者)	氏名	広域太郎			
天候	晴・曇・雨・雪・霧	交通状況	混雑・普通・閑散	明暗	昼間・夜間・明け方・夕方	
道路状況	舗装 { してある / していない }      歩道(面・片) { ある / ない }      直線・カーブ      平坦・坂 見通し { 良い / 悪い }      積雪・凍結					
信号又は標識	信号 { ある / ない }	駐・停車禁止	{ されている / されていない }	その他標識 (一時停止)		
速度	甲車両 30 km/h (制限速度 40 km/h)、乙車両 40 km/h (制限速度 40 km/h)					
事故現場における自動車と被害者との状況を図示して下さい。	事故発生状況略図(道路幅をmで記入して下さい。) 1 最初に相手を発見したのは約 3メートルの位置 2 車(甲、乙)その時私は・わき見・ <b>考えごと</b> 標識見落・先に行けると思った・速度が出た ・その他( ) 3 歩行者 その時私は・先に渡れると思った・車の接近に全く気がつかなかった・急に飛び出した(左から) ・走った・その他( )					
	<div style="float: right; margin-top: 10px;">                 甲 車                   乙 車                   進行方向                   信号                   一時停止                   人間                   自転車 }                   オートバイ }  </div>					
上記図の説明文を記入	信号機のない交差点に進入した際、左側方から出てきた甲と衝突負傷した。 <hr/> <hr/>					

別紙交通事故証明書に補足して上記のとおり御報告申し上げます。

令和〇年4月28日

甲との関係( )  
 報告者 氏名: 広域太郎  
 乙との関係( 本人 )

過失相殺を判断するため、重要なものです。  
 警察に説明した内容と同様になるよう記載して下さい。